

2019年4月4日

腫瘍外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 腹腔鏡下幽門側胃切除術・Billroth I法再建における術後影響状態と術後逆流性食道炎の検討 」への協力をお願い

腫瘍外科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2001年1月～2016年12月に当科において、胃癌に対して腹腔鏡下胃切除術を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～2023年12月31日

研究目的・方法：

Billroth I法再建は腹腔鏡下幽門側胃切除術後の再建方法の一種で広く実施されており、当院における腹腔鏡下胃切除術においても実施されています。しかしながら、腹腔鏡下幽門側胃切除術後の栄養状態や術後の逆流性食道炎の発生頻度に関しては不明な点も多く残されています。本研究は当院において腹腔鏡下幽門側胃切除術を受けられた患者さんの術後の栄養状態や逆流性食道炎の発生頻度を調査します。

研究に用いる試料・情報の種類：

本研究では当院で腹腔鏡下幽門側胃切除術を受けられた患者さんの背景因子、治療内容、手術成績、術前後の体重や栄養状態に関連する血液検査データ、内視鏡所見などを診療録から収集します。具体的には以下の項目を調査します。

治療等開始前の検査・評価項目

一般身体所見：年齢、性別、組織型、肉眼型、腫瘍局在、病期、身長、体重、BMI、併存症

血液検査：白血球、リンパ球、TP、Alb、Hb

画像検査所見：上部消化管内視鏡所見、CT所見、上部消化管造影検査所見

治療等実施期間中の検査・評価項目

手術術式、手術時間、出血量、合併症、入院期間

一般身体所見：年齢、性別、組織型、肉眼型、腫瘍局在、身長、体重、BMI、併存症

血液検査：白血球、リンパ球、TP、Alb、Hb

画像検査所見：上部消化管内視鏡所見、CT所見、上部消化管造影検査所見

自他覚症状、有害事象

治療等終了時の検査・評価項目

一般身体所見：年齢、性別、組織型、肉眼型、腫瘍局在、身長、体重、BMI、併存症

血液検査：白血球、リンパ球、TP、Alb、Hb、プレアルブミンなどの栄養指標

画像検査所見：上部消化管内視鏡所見、CT所見、上部消化管造影検査所見

自他覚症状、有害事象

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科
電話番号 058 - 230 - 6235
氏名：安福至

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科
氏名：吉田和弘